

神山神社だより

平成23年04月
5号

■ 東北地方太平洋沖地震

(東日本大震災)

三月十一日に東日本全域に被害をもたらしたマグニチュード九.〇という観測史上最大級の地震と、その直後の大津波は当地の方々に甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた方々に対して心よりお見舞い申し上げます。特に大津波による被害は神社関係にも壊滅的被害をもたらし、なかには神社の存続が危ぶまれる事態も生じています。

神社の上部組織であります、神社本庁では、この災害を危惧し、都道府県神社庁を通じて被害遭遇神社・神社関係者に対しての義捐金を募るよう要請がありました。これを受けて中津川市支部から神山神社へも義捐金のお願い文書が届き、当神山神社でも義捐金募集に協力することにしました。但し、この募金は一般から広く募集するのではなく、神社・神職を中心としたものです。氏子総代会でよく検討し、出来る範囲での協力をしたいと考えておりますので、ご理解のほどお願い致します。

■ お祭り

東北地方太平洋沿岸の市町村の甚大な災害の影響で、この中部地方でもお祭りのイベントが中止または縮小になるなどしております。しかし、このままでは元気がない日本になってしまいます。経済活動も冷え切ってしまうのではいかと危惧します。

西日本、中部地方から元気を取り戻し東

北地方の復興に応援しようではありませんか。その為に、「元気な日本」を合言葉で今までどおりに祭りのイベントを盛り上げていただきたいと思っております。神社でも震災により災害に遭われた東北地方の復興を願い、祭りを齋行する所です。

■ 伊勢神宮参拝旅行

今年も新年の伊勢参りを一月十四日(金)〜十五日(日)に実施しました。福岡部会では総勢162人(内福岡区62名)が参加され、バス5台で一日目は伊勢神宮外宮、猿田彦神社、伊勢神宮内宮を参拝し、ホテル戸田屋で、一泊、二日目は豊川稲荷へ参拝し例年どおり執行することができました。昨年と一昨年までは二日目の旅程を京都方面で行っていましたが二日目については、毎年、趣向を変え氏子の皆様に楽しんでいただけるよう考えております。

最近では伊勢に行きますと年配の方ばかりでなく、若者が多く見受けられます。特に若者たちの中で流行っている、スピリチュアル、パワースポット、原点回帰と言う精神文化に対して共鳴するところがあるようです。また、多くの神社でも、境内地にパワースポットのな所や物を紹介して参拝客を呼び込んでいます。但し、由緒や謂れなどを変えて紹介しているところもありますのでご注意ください。

ちなみに神山神社の場合は、神社境内地そのものがパワースポットですので、神

社に来て境内地の木や、社や、境内地から空を仰ぎ見るとそのことが良くわかります。

来年の伊勢神宮参拝旅行で現在、決定している内容は、一月十三日(金)〜十四日(土)、宿泊場所が伊勢志摩ロイヤルホテルとなりました。それ以外の詳しい内容は十月ごろ決定しますので「神社だより」で報告していきます。また氏子総代からも案内を致します。

■ 今年のお祭り行事

- 一月元旦 元旦祭
- 一月二日 厄除祈願祭
- 一月十六日 還暦奉告祭
- 二月二十五日 交通安全祈願祭
- 三月一日 天神神社祭典
- 三月五日 春祭り
- ※ 昨年から本月までたくさんの方から奉納金を頂きました。ありがとうございました。

- 六月三十日 大祓い式
- 七月十五日 お鉦祭り
- 七月二十四日 例大祭(二十三日宵祭り)
- 十一月十三日 七五三祭り
- 十一月二十三日秋祭り
- 十二月三十日 大祓い式
- ※ 四月二十一日に 東北地方太平洋沖震災復興祈願祭を行いました。
- ※ その他の祭典は日が未定

■ 天神神社祭典

二月二十五日(金)に区長、小学校校長を招き祭典神事を執り行いました。3時には小学生六十六名が神社に来て寒い中、天神様に参拝を行い、社務所で書の奉納をしました。日頃の練習の成果を發揮し

ようと真剣に取り組む姿は、すばらしく、感心しました。

前年は参加人員が四十九名でしたが今年よりはより多くの六十六名が参加してくれ、年々増えてきています。もともと神社に触れてもらい、福岡の歴史や昔の事を知ってもらって、故郷を大事にする大人になってほしいと願っています。

小学生の子達が奉納した書は三月十日から四月八日まで福岡総合事務所内のホットサロンに展示しました。また、展示終了後は優秀作品を神社に一年間展示いたします。

神社にお参りに来た際は、ぜひ、ご覧ください。

■ 例大祭

今年の例大祭は七月二十二日が宵祭り、二十四日が本祭りです。祭元は植苗木、富籤は長根、余興は川西地区です。今年も良いお祭りが出来るよう頑張ります。

■ 神山神社神職職員募集

現在、神山神社で奉務し神職職員を務めるのは宮司 深谷耕平の一名ですが、将来、称宜として奉務していただける方を募集しております。意思のある方は地区氏子総代にご相談ください。関係者の審査を経て資格取得を行っていただきます。

■ 神社の由緒、御祭神

神山神社・八布施神社・菅原神社の由緒録を作成してみました。関心のある方はky@mdworks.jp までメールをください。返信にてお送りします。